

## 大規模酪農経営の確立とチーズ製造による付加価値の向上 ～ 高木裕巳牧場 ～

### 経営体の概要

事業実施前：平成18年	➔	事業実施後：平成30年
基幹作物：牧草、乳牛		基幹作物：牧草、乳牛
経営面積：75ha		経営面積：90ha
飼養頭数：350頭		飼養頭数：400頭

### 取組の経緯と経営転換のポイント等

事業実施前から大規模酪農経営を営んでいたが、国営事業により洪水被害の解消、排水改良が図られたことで、平成23年頃から牧草しかできなかったほ場でデントコーンの作付が容易となり、栄養価の高い粗飼料の確保によって、飼養頭数の拡大を実現している。また、美味しい牛乳を多くの人に届けたいとの思いから、チーズ製造に取り組み、牛乳の付加価値を向上している。

### 営農改善のポイント

#### ①省力化の取り組み

大規模酪農経営（乳牛400頭）として労働力の不足が顕著であったため、牧草等の農作業や糞尿処理の外部委託化によって、作業の効率化、省力化を実現している。また、外国人研修生（3人）も受け入れている。牛の飼養管理に専念できていることで、飼養頭数の拡大や付加価値の向上による経営の多様化を実現している。



牛舎内の飼養状況  
(監視カメラ導入により  
作業の効率化、省力化が実現)

#### ②作付作物の変化

排水改良により、デントコーンの作付できるほ場が増加するとともに、生産性が安定・向上している。また、地耐力の向上によって農業機械が大型化してもぬかることがなくなり、降雨後も短期間でほ場作業ができるようになるなど、生産性の向上や農作業の省力化などの効果を発揮している。



デントコーンの作付状況

#### ③流通・販売の工夫

省力化による余裕時間を利用して、平成23年に当地域では初めてのチーズ工房「シロベル」を開設している。各種チーズ製品やヨーグルトを製造し、町内の観光施設、レストラン、スーパー等での販売に加え、町外や通信販売による販路拡大に取り組んでいる。

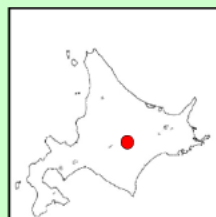


チーズ工房シロベルの乳製品

### 事業概要

事業種：国営かんがい排水事業  
関係市町：北海道河東郡士幌町及び上士幌町  
受益面積：1,761ha  
事業期間：平成19年度～平成24年度  
事業目的：排水改良  
主要工事：排水路1条6.5km

### 位置図（北海道）



上音更地区

### <問い合わせ先>

北海道開発局 農業水産部  
農業振興課 調整係  
電話：011-709-2311  
(内線5684)

(平成30年度調査時点)